

平成25年05月03日ラジオ番組内容

106. 『鳥インフルエンザについて』

ウイルスと細菌の違いは？ 基礎からおさらい「鳥インフル」

中国で感染者と死者が増え続ける「H7N9 型鳥インフルエンザ」
ですが、ヒトへの感染は初めてで、感染経路もはっきりせず不安が
広がっています。

鳥から人間に感染するのが「鳥インフルエンザ」、人から人へと感染
すると新型インフルエンザとなります。

現在の鳥インフルエンザは新型インフルエンザに発展する可能性が
あるのか、どのような対策が必要かなどお話しします。

2009 年に流行した「新型インフルエンザ」の記憶が薄れがちの方は
改めておさらいしてくださいね。

そもそもウイルスと細菌の違いは

「細胞を持っているのが細菌。細胞を持たず他の生き物の体の細胞には入り込み増殖するのがウイルス」。ウイルスのHは「鍵」の役割をし、細胞の鍵穴にはまりこんでは入り込む。

そしてNが「細胞を破る」役割をし、細胞外に出て周囲の細胞にとりついていくのです。

カモなどの渡り鳥はすべての種類のウイルスを保有し、糞が風で飛び散り、鶏、豚、人間に感染するといわれています。

異なったウイルスが混ざり合うと、遺伝子が入れ替わるなどして新しいタイプに変化していきます。

現在流行している鳥インフルは人から人へと感染は、確認されていません。

H7N9型感染した35歳の女性の場合は、発症から11日で重症化。

ウイルス性心筋炎、肝機能障害などを併発して死亡しました。

致死率が高い「H5N1型」が世界で散発的に発生しています。

人から人への感染はありませんが、
もし新型となりパンデミックが起こると国内で感染者 3200 万人、
死亡者 64 万人とされています。

個人ができることは、マスクや手洗い、うがい、季節性インフルの
場合も、抗ウイルス剤は最後まで飲みきりましょう。

中国で現在流行し、感染者数がふくらみ続けている鳥インフルエン
ザですが、いざというときの心づもりをしておかないといけないと
感じます。